

非常時に使える！紙で作るお椀・コップ

プログラムの概要・ねらい

紙を使って食器を作る。食器が無いときの代用としてだけでなく、洗い物を最小限に抑えられるこの方法は災害時に使えるサバイバル術としても活用できる。「ポリ袋でご飯を炊く」「空き缶でご飯を炊く」などのプログラムと併用することでより環境問題や防災意識を高めるプログラムとなる。

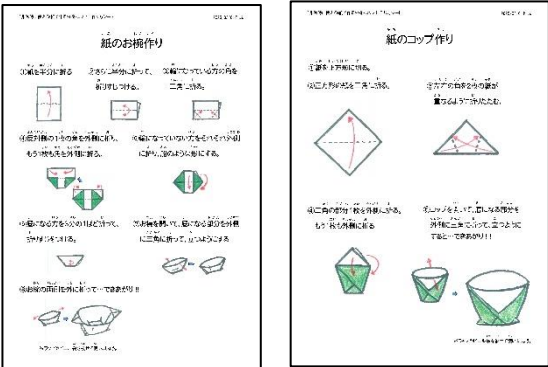
場所	どこでも	4 国々の教育をみんなに	6 安全な水とトイレを世界中に
時間	30 分程度	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	13 気候変動に具体的な対策を
値段	無料		
季節	年間		
人数	何人でも		
準備物		【利 用 者】 紙（チラシ、コピー用紙、新聞紙 ※A4 サイズの少し厚めの紙がおすすめ）、ラップまたはビニール袋（小さめ）、ハサミ（必要に応じて） 【自然の家】 特になし	

①準備

作り方シート（添付資料）を必要に応じて印刷しておく。
※自然の家で印刷を希望する場合は、料金が発生する。
準備物を用意する。
※紙はAサイズの少し厚めの紙がおすすめ。完成した際、丈夫なお椀・コップになる。

②実施の流れ

- 【時間】
- 0 : 00 説明
・作り方シート（添付資料）を参考に説明をする。
- 0 : 10 紙を折る
- 0 : 30 完成



③後片付け

特になし